

# 1/1,000で町の決算を家計に例えると

町の一般会計決算を多少の無理はありますが、家計簿のイメージに置き換えてみました。  
 ※ 金額を1,000倍すると、町の一般会計の決算額になります。

## なんぶ家の年間収入

			前年度
給料 (町税)	皆さんが南部町に納める税金です。	88万円	88万円
家族のパート・アルバイト収入 (分担金及び負担金など)	保育料、給食費などの使用料、負担金です。	19万円	39万円
親からの援助金 (地方交付税、国庫・県支出金など)	皆さんが国や県に納める税金の一部です。	425万円	406万円
貯金の引き出し (繰入金)	各種基金から一般会計に繰り入れたお金です。	39万円	47万円
銀行からの借入 (町債)	事業を行うために借り入れるお金です。	119万円	80万円
昨年からの繰越金 (繰越金)	前年からの繰越金です。	19万円	15万円
雑収入 (寄附金、諸収入など)	他の収入科目に含まれない収入などです。	19万円	18万円
<b>合 計</b>		<b>728万円</b>	<b>693万円</b>

## 平成18年度 特別会計決算額

会計名	歳 入	歳 出	差引額
国民健康保険事業	11億5,187万6千円	11億4,005万1千円	1,173万5千円
老人保健	14億7,757万1千円	15億2,190万円	△4,432万9千円
住宅資金等貸付事業	2,852万円	2,821万1千円	30万9千円
簡易水道事業	7,540万2千円	6,783万1千円	757万1千円
農業集落排水事業	2億2,319万9千円	2億2,306万9千円	13万円
浄化槽整備事業	6,591万7千円	6,537万5千円	54万2千円
公共下水道事業	2億8,886万5千円	2億6,646万円	2,240万5千円
介護サービス事業	3,217万5千円	3,217万5千円	0円
墓苑事業	351万7千円	351万1千円	6千円
建設残土処分事業	7万2千円	7万1千円	1千円

平成18年度  
決算  
状況

# なんぶ家の家計簿

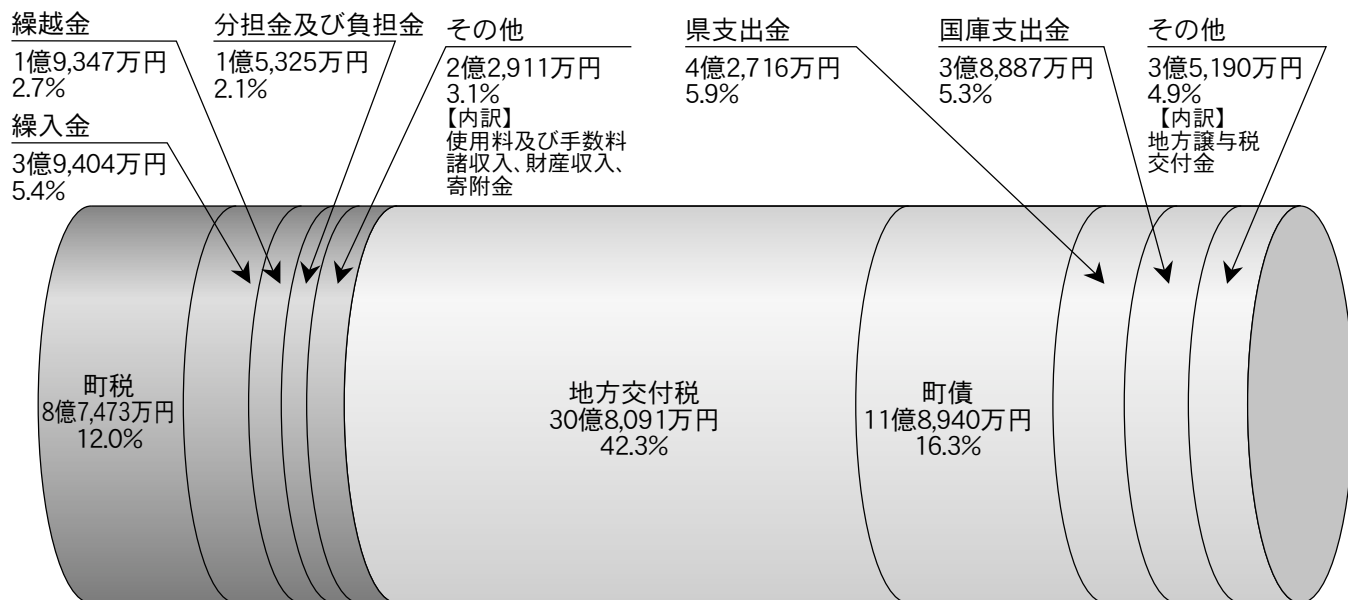
平成18年度の町の決算が9月議会で認定されました

決算とは、皆さんが納めた税金や、国・県からの補助金、町債などの収入が、皆さんの暮らしにどのように活かされたかをまとめた、町の家計簿です。

## 【一般会計】

### 歳入総額 72億8,284万円

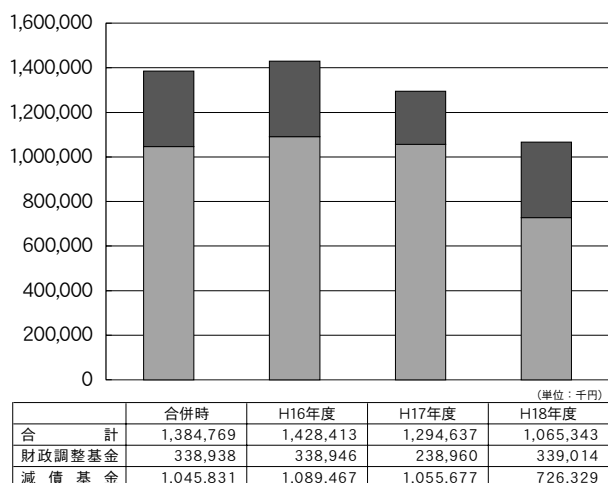
#### 【歳入】



**自主財源25.3%**  
18億4,460万円

**依存財源74.7%**  
54億3,824万円

財政調整基金及び減債基金の推移



町の予算は、通常「何のために使うのか」といった目的別に区分されていますが、家庭で使用している家計簿のように分類すると、どのように使われているかが良く分かります。

平成18年度の収入は、給料（町税）が前年度並みに確保でき、親からの援助金（地方交付税）も増えました。CATV整備などの家の増改築費（普通建設事業費）にお金がかかり、銀行からの借入れ（町債）を増やしてもなお家計が賄えないため、貯金（基金）を引き出して（繰入金）補っています。

※ 金額を1,000倍すると、町の一般会計の決算額になります。

## なんぶ家の年間支出

			前年度
食費 (人件費)	職員の給料や議員・各委員への報酬です。	124万円	139万円
ローン返済 (公債費)	町が借り入れた借金の返済にかかる費用です。	108万円	99万円
家族の医療費 (扶助費)	児童手当など、福祉や医療にかかる費用です。	45万円	40万円
光熱水費、日用品の購入 (物件費)	光熱水費、消耗品費、通信運搬費などです。	66万円	90万円
家の増改築費 (普通建設事業費、災害復旧事業費)	道路や建物の建設と災害復旧のための費用です。	161万円	104万円
家電製品、車の修理 (維持補修費)	施設等の修繕費です。	2万円	3万円
各種会費、保険料、友人などへの援助 (補助費)	各種団体への助成金や税の還付金です。	134万円	124万円
子どもへの仕送り (繰出金)	一般会計と特別会計相互間で歳入を補うための費用です。	44万円	41万円
貯金 (積立金)	各種基金への積立金です。	26万円	33万円
兄弟に貸したお金 (投資及び出資、貸付金)	財団法人等への出資や資金貸付のお金です。	4万円	1万円
<b>合 計</b>		<b>714万円</b>	<b>674万円</b>

貯金残高 (基金残高)	町の貯金残高です。	148万円	161万円
ローン残高 (一般会計の町債残高)	町の借入金の合計額です。	925万円	899万円

18年度

# 主な事業

## ● CATV整備事業

事業費 4億3,636万4千円

情報基盤整備を目的に町内全域にケーブルテレビ(CATV)網を整備。難視聴地域の解消と共に、自主放送を実施し、映像情報の提供を始めました。

## ● 西伯給食センター改築事業

事業費 2億7,791万8千円

老朽化していた西伯給食センター(西伯小学校、法勝寺中学校に給食を提供)の改築を行いました。

平成19年度から(株)メフォスに業務を委託し、民間経営のノウハウを活用することで人件費等の経費削減を行っています。

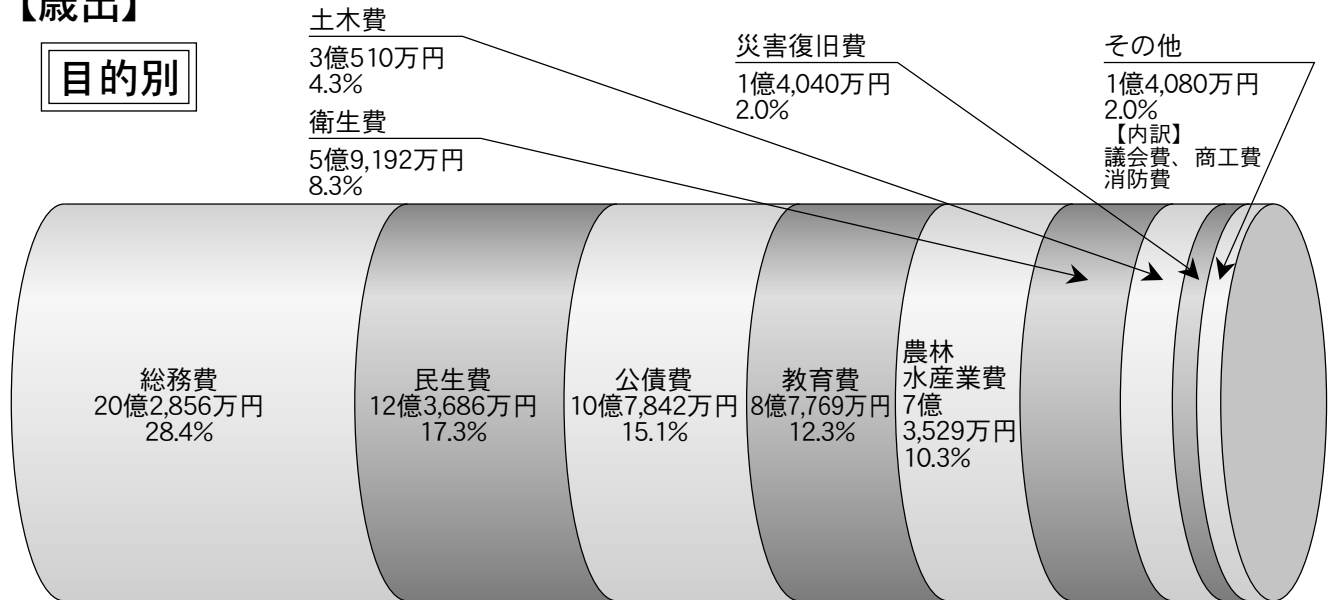


# 【一般会計】

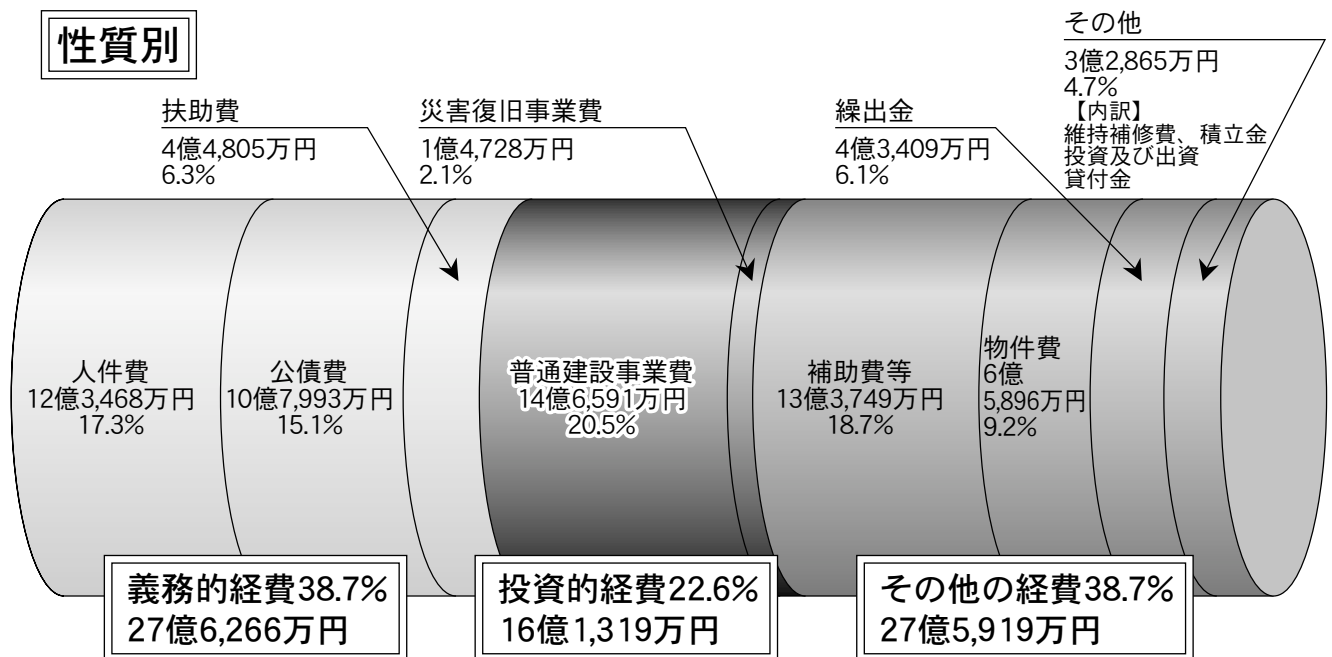
## 歳出総額 71億3,504万円

### 【歳出】

#### 目的別



#### 性質別



#### 主な用語の説明 (目的別)

<b>総務費</b> 管理事務や徴税、選挙費用	<b>土木費</b> 道路等の整備修繕費用
<b>民生費</b> 福祉、医療、保育所運営費	<b>災害復旧費</b> 災害被害の復旧費用
<b>教育費</b> 学校、社会教育などの費用	<b>議会費</b> 議会運営の費用
<b>農林水産業費</b> 農林や畜産業の費用	<b>消防費</b> 消防や火災予防・災害予防の費用
<b>衛生費</b> 保健・環境衛生、ごみ処理の費用	<b>商工費</b> 商工業や観光振興費用

平成18年度の支出は、食費（人件費）、施設の管理を指定管理者へ任せため、光熱水費、日用品の購入（物件費）をきりつめることができませんでした。鳥取県西部地震の県貸付金の返済がはじまったことによるローン返済（公債費）、固定資産税の過誤納還付金による各種会費、友人などへの援助（補助金等）が増えるという結果になりました。